

ICT 教材・機器 活用事例

学部	高等部	学年等	1～3年 星グループ	教科	数学
授業名(単元名)	長さの理解				
活用した場面	一斉学習	個別学習	協働学習		

1. 使用した ICT 教材・機器および使用した理由・方法

①Google classroom

プリント学習の際、印刷をしなくてよい。学習したことを積み重ねて残せる。協働学習ができる。

②jamboard

みんなで一斉に同じボードに書くことができる。オプションもたくさんあり楽しめる。

③電子黒板

Apple TV があるとコードレスで iPad とつながる。文字や印を書くことができる。

2. ICT 教材・機器を活用した活動場面

活動内容	指導上の留意点	準備物
○classroom に入って個別学習。	・操作方法についてわからない生徒がいたら支援する。	①iPad ②ApplePencil ③電子黒板
○電子黒板での答え合わせ	・発言をしにくい生徒は、前にきて答えを書いてもらう。	
○jamboard での協働学習	・jamboard で答え合わせをする際は、答える場所を伝えて、書いてもらうようにした。	

3. 活用の成果

発言しにくい生徒、発表が苦手な生徒がいるが、iPad で書くことで発表ができるようにアプリを使用している。

アプリの操作については徐々に慣れてきており、生徒自身でアプリを開いてその日の内容に取り組み、できたファイルを提出するという流れができつつある。

撮影時は電子黒板で全体共有していたが、6 月以降は Google Meet を使って画面共有をすることで、教員の iPad 画面をモニター代わりに使用している。当初は操作に不慣れだったが、できるようになってきた。

教員の画面を見て、画面を切り替えて学習する流れもできつつある。どこの席にいても手元で番所が見れる点はメリットであると感じている。